

けいすい

田平北小学校創立当時の学校名“瓊水（けいすい）小学校”は、本校近くを流れていた瓊川（たまがわ）に因んでつけられました。けいすいとは玉のように美しく清らかな水のことです。田平を潤す、玉のように清らかな心をもつ子を育てていきます。

ありがとうございました授業参観・懇談会・PTA 総会

4月21日火曜日、今年度はじめての授業参観でした。



国語や算数、社会や英語、体育の学習など、さまざまな教科の学習の様子をみていただきました。



グループで学習する場面もありました。互いに協働して学ぶ姿が見られました。

こえていく！学力編 ～EXCEED THE CURRENT ACADEMIC ABILITY～

PTA 総会にはたくさんの保護者の方に参加していただきありがとうございました。総会の中で説明したように今年度のスローガンは“こえていく”です。こえるものの一つ目は、子どもたちの今の学力状況です。今年度、北小学校では子どもたちの基礎学力向上をめざし、個に応じた学習を進めていきます。

現在学校に求められているのは、“個別最適な学び”と“主体的対話的で深い学び”の実現です。個に応じた学習とは、個別最適な学習を教師側からの視点で言い換えたものです。

北小学校では、5月から、1年生をのぞく全学年で金曜日の6時間を個別学習の時間として基礎学力向上の時間とする予定です。また、現在、5年生の国語と算数は、子どもたちの習熟度合いに応じた習熟度別の学習を行っています。さらに4年生算数では、担任の他に指導者がつき、より理解を深めるよう学習を進めています。子どもたちにとっては、わからない時にはすぐに教えてもらえる良さがあります。子どもたちにできた、わかったの喜びを実感させ、基礎学力の向上をめざします。

北小 ～まなびの部屋～

このコーナーは、北小学校で行われている授業の様子を紹介するコーナーです。

This corner is a corner that introduces the classes state at Kita Elementary School

4月23日木曜日に6年生は全国学力学習状況調査、5年生は長崎県学力調査を行いました。全国学力学習状況調査は、27年度から全教科 CBT 方式で実施される予定のため、紙の冊子で行うのは今回が最後となりました。



6年生は、時間配分を考えながら一生懸命取り組んでいました。まずは、問題をしっかりと読み解くための読解力が必要です。日々の授業で鍛えていきます。



長崎県学力調査・全国学力学習状況調査の内容は、今もとめられている学力がどの程度身に付いているかをはかるものとなっています。つまり、その内容が十分に理解できるように日々の授業の内容を工夫する必要があります。

これまでの県学力調査の結果では、条件に合わせて書くことやグラフや表などの複数の資料から必要なことを読みとること、主語と述語の関係などが課題となっていました。今年度も、課題が克服できているかを見る問題が出題されていましたが、本校児童はまだまだ課題が多いようでした。また、算数についても、昨年度の課題である2次元表の読取り、割合の問題などが出題されていましたが、本校児童にとっては課題が多いと感じました。今回の結果を分析し、今求められていることは何か、その課題を日々の授業の中で克服できるよう授業改善につなげていきたいと考えます。